



スペイン 議会解散、4月28日に総選挙

2019年の予算案が否決され、総選挙前倒し

昨年6月に、それまでの与党国民党の汚職にからむスキャンダルで、内閣不信任を勝ち取り、政権を奪取した社会労働党のサンチェス代表は、他党との連立で首相の座についていました。しかしながら、2019年予算をめぐる、国会は紛糾、予算案は否決されました。カタルーニャ州での独立にからむデモなどもあり、サンチェス首相は議会を解散し、4月28日に総選挙を行うことを発表しました。5月には欧州全域で欧州議会選挙が行われる予定です。

これまで、国民党とともに2大政党として歩んできた社会労働党両党とも20%程度の支持率しかなく、ポデモス、シウダダノスといった新興政党と支持を分け合っています。昨年スペインへの移民流入は急増しましたが、反移民を掲げ、国民党から独立した新興ポピュリズム政党のヴォックスの支持率が急激に上がってきており、10%を超えてきています。

反移民を掲げるポピュリズム政党への支持が欧州全体で広がるなか、5月の欧州議会選挙に向けて、4月のスペイン総選挙は注目されるでしょう。

2019/02/22

金融商品取引業者：ブライツ・アセット株式会社
登録番号：関東財務局長（金商）第3102号
加入協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会（予定）
一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
HP：www.brightasset.co.jp

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライツ・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

スペイン 議会解散、4月28日に総選挙

2019年の予算案が否決され、総選挙前倒し

スペイン、4月28日に総選挙 極右台頭の懸念も

スペインのサンチェス首相は15日、上下院を解散し4月28日に前倒し総選挙を実施すると発表した。少数与党のため2019年度予算案が議会を通らず政権運営が困難になっており、民意を問うことにした。ただ現時点での世論調査ではどの政党も過半数を取れない見通しで、極右政党ボックスの台頭も予想される。スペイン政治が一段と流動的になる可能性もある。

15日朝（日本時間同日夕）の閣議後、サンチェス氏は「議会の解散を決めた」などと語った。当初任期終了の20年まで選挙は実施しないとしてきたが、自身が率いる中道左派与党社会労働党は下院（350議席）第2党で、4分の1以下の84議席を占めるにすぎない。法案ごとに他党の閣外協力を得てきたが、限界に達したと判断した。

スペインは15年と16年にも総選挙を実施している。既存政党への失望感から有権者の票が分散して政党数が増え、政治が不安定になっている。

今回の選挙の焦点は法案の成立などで優越する下院の行方だ。有力紙パイスの世論調査によると、トップを走る与党社会労働党でも支持率は約24%どまり。政権を再度取れるかは選挙後の連立交渉がカギになる。

注目は13年にできたばかりの極右ボックスの動向だ。かつての支持率は数%にすぎなかったが、18年半ばから急に人気を高め現在10%程度まで支持を広げている。

スペインでは1975年まで強権政治を続けた独裁者フランコの記憶が根強く、極右勢力の台頭が目立ってきた欧州のなかでは中道・左派が優位を保っていた。

だがイタリアで18年に誕生した反移民政権が地中海を渡って流入するアフリカ系移民・難民の受け入れを拒み、スペインが受け皿になるケースが増加。移民の急増に不安を訴える人が増え、ボックスの支持拡大につながっている。同党はモロッコと隣り合う飛び地セウタに移民を防ぐ壁を造るなどと主張している。

ボックスに伝統的な中道右派の国民党、新興勢力の中道右派シウダダノスが加わって右派連合をつくり、政権奪取を目指すとの見方がある。3党合わせた支持率は約50%に達する。

右派系が政権を取った場合は、比較的寛容な現在の移民対応が変わる可能性があり、欧州連合（EU）全体の移民政策にも影響を与えそうだ。右派政党はスペインの中央集権も志向している。独立運動がくすぶる北東部カタルーニャ州にも厳しい姿勢で臨むとみられ、国内の世論の分断が進む懸念もある。

サンチェス氏は18年6月、ラホイ前首相に対する不信任案を可決させ、首相の座に就いた。閣僚の半分以上を女性にしたり、最低賃金引き上げを表明するなどして新鮮さを打ち出し、国内での人気は高まった。親EU派を自任し、EUでも好意的に受け止められた。ただ異例の少数与党で常に不安定な政権運営を迫られ、ついに行き詰まって解散に追い込まれた。

（日本経済新聞 2019/2/15 より）

議会運営と2019年度予算案否決

サンチェス社会労働党（PSOE）政権は、2018年6月のラホイ民衆党（PP）前政権に対する不信任決議を経て発足したが、少数単独のためかじ取りが厳しく、2019年予算案（2019年2月5日記事参照）が2月13日に下院で否決されたことで行き詰まった。首相は「予算なしでは政権を運営できない。議会で支持を得られないのであれば、民意を問うまでだ」と述べた。

政権では閣僚の半数以上を女性が占め、格差是正や脱炭素社会への移行を打ち出したが、8カ月という、民主化後最も短い政権に終わった。閣外協力を除く与党PSOEの下院での勢力は議席の4分の1を割り込み、最大野党PPと市民党（C'

s)の右派に対抗しつつ、急進左派のポデモス党とカタルーニャやバスクの民族主義政党との間で綱渡りを強いられた。上院はPPが過半数を制する「ねじれ国会」のため、重要法案が通せない状況だった。

潮目となったのは、2018年12月のアンダルシア州議会選挙（2018年12月6日記事参照）での極右政党ボックスの躍進だ。世論調査でも右派政党の支持率が優勢だが、右派はカタルーニャ問題の対話を拒絶しているため、民族主義政党にとっては左派サンチェス政権の存続の方が好ましい。首相はこれを逆手に取り、予算案審議でカタルーニャ独立派の支持を得ようとしたが、2017年の独立を問う住民投票の強行や、独立宣言で反逆罪などに問われている元州幹部らの裁判が始まり、関係が緊張した。憲法を譲れない一線とする政府と、超法規的な恩赦や自決権を要求する独立派との妥協点を見いだせず、交渉は決裂し予算案も頓挫した。

政府は予算案に先立ち、年金や公務員給与、最低賃金の引き上げといった歳出拡大を行政立法により実施した。しかし、今回の否決によって、予算案の目玉だった法人増税や「グーグル」税などの歳入策が流れ、財政赤字が拡大するとみられる。

一方、解散総選挙により、同政権が推進しようとして経済界から反発を受けていた労働市場改革法の一部廃止や環境規制の加速の可能性は後退した。

（日本経済新聞 2019/2/15、JETRO ビジネス短信 2019/2/19 より）

スペインで4万5千人デモ、サンチェス首相に反発 カタルーニャ独立運動巡り

スペイン北東部カタルーニャ州の独立運動をめぐり、同州と対話路線をとるサンチェス首相に反発する約4万5千人のデモが10日、マドリードで起きた。同氏は2019年度予算成立のために同州の協力を得ようとしているが、独立に反対する市民の反発を招いている。政権の弱体化につながる可能性もある。

地元メディアによると、首都マドリードで10日昼ごろ、「1つのスペインを」などをスローガンに集まった。サンチェス氏が同州政府と独立について話し合いの場を持つとしていることを批判した。

サンチェス氏は同州の独立には反対しているが、自らが率いる与党社会労働党は下院で4分の1以下しか議席を持っていない。対話の姿勢をみせることで、同州系の国会議員が19年度予算に賛成票を入れるよう働きかけている。予算が成立せず政権運営が行き詰まれば、解散・総選挙になるとの観測もある。

カタルーニャ州の独立運動は2017年にピークを迎え、同州は17年10月に一方的に独立宣言した。ラホイ前政権は現行憲法下で初めてとなる同州の自治権停止に踏み切ったが、その後の州議会選挙で再び独立賛成派が過半数を握っている。

（日本経済新聞 2019/2/11 より）

スペインに移民流入急増 昨年欧州で最多 イタリアが拒否、極右台頭の恐れ

欧州でスペインへの移民流入が急増し、2018年に域内最多となった。17年首位のイタリアで反移民政権が生まれ、かわりにスペインに流れ込んでいる。スペインでは移民排斥の主張を掲げる極右政党が支持を拡大し、同国で初めて州議会で議席を獲得。政情不安の火種になる可能性もある。

国際移住機関（IOM）によれば、18年にスペインに入った移民は前年比約2.3倍の約6万5千人。主にアフリカから密航業者のあっせんを頼り、地中海経由でたどり着く。欧州全体では約14万人と同4万人減ったが、スペインがほぼ半数を占めている。

17年に約12万人だったイタリアは約2万3千人に激減した。18年6月に発足したコンテ新政権は反移民色が強く、地中海で活動する非政府組織（NGO）の移民救助船の入港を原則拒否しているのが大きな要因だ。

一方でスペインはサンチェス政権が基本的に「親移民」と受け止められているが、急速な増加は国民の反感を強める恐れがある。ドイツは15年にシリア難民を大量に受け入れたことで極右政党「ドイツのための選択肢」の台頭を招いた。イタリアの極右政党「同盟」も反移民を訴えて議席を大きく伸ばし、連立政権に加わった。

スペインにも変化の兆しがある。多くの移民が流入している南部アンダルシアで18年12月にあった自治州議会選挙で、極右政党ボックスが10%以上の得票率で12議席を得た。スペインは1900年代の独裁者フランコ時代の影響で極右思想に反発

が強いとされる。欧州では珍しく反移民を掲げる極右政党が州議会レベルでも議席を取ったことはなかっただけに、転換点との指摘もある。

欧州ではスペインやギリシャなど地中海や中東に面した国に移民受け入れの負担が偏っている。欧州連合（EU）は最初に移民が入った加盟国が保護に責任を負う「ダブリン規則」の見直しなどを検討している。ただ、規則見直しは自国の負担が高まって政情不安の火種になる恐れがあるだけに加盟国の足並みはそろわず、議論は停滞しているのが実情だ。

（日本経済新聞 2019/2/3 より）

参考：スペインのおもな政党

国民党（Partido Popular：PP）

中道右派政党。旧与党。反カタルーニャ独立。親 EU 派。18年6月1日党首ラホイ首相への不信任可決。

シウダダノス（市民党、Ciudadanos：C's）

カタルーニャが活動の拠点ながら、カタルーニャの独立や自治権拡大には強硬に反対。中道で自由主義と社会民主主義を融合した政策を標榜。改革派。国民党から分離した政党。親 EU 派。

党首：アルベール・リベラ

社会労働党（Partido Socialista Obrero Español：PSOE）

中道左派。かつての2大政党。社会サービスの充実、必要最低限の収入給付、最低賃金制度の導入。親 EU 派。

党首：ペドロ・サンチェス・ペレス＝カステホン（Pedro Sánchez Pérez-Castejón）

18年6月1日のラホイ首相不信任可決により、サンチェス書記長が組閣。

ポデモス

急進左派。反既存政党。反緊縮財政。最低収入保障、貧窮世帯への援助。難民受け入れ推進。バスク・カタルーニャ独立推進。内部抗争が話題。欧州懐疑派。

党首：パブロ・イグレシアス・トゥリオン（Pablo Iglesias Turrión）

Vox

PPから独立した極右ポピュリズム政党。国粋主義・スペイン統一主義。穏健派のユーロ懐疑派。反移民・反イスラム。

地域政党

カタルーニャ州やバスク地方の独立を目指す地域政党がありますが、国政ではまだ少数政党でしかありません。

スペインの世論調査

	調査会社（サンプル数）	ポデモス （ウニードス・ ポデモス）	社会労働党 （PSOE）	国民党 （PP）	シウダダノス （C's）	Vox （極右）
2/13-15	SocioMétrica/El Español (1000)	15.2	24.3	18.6	18.7	11.8
2/13-15	GESOP/El Periódico(1000)	13.6	27.4	19.9	14.5	13.0
2/12-15	GAD3/La Vanguardia(1200)	12.4	28.2	23.6	17.1	8.8
2/11-15	NC Report/La Razón(1000)	16.0	24.1	23.6	18.9	10.0
2/11-13	Metroscopia/Henneo(1995)	13.8	27.6	20.5	15.4	12.7
2/4-8	Celeste-Tel/elDiario.es (1100)	15.8	23.7	23.1	19.2	8.9
2/1-8	Simple Lógica(1017)	13.9	25.4	17.9	17.0	11.7
1/28-2/1	Invymark/laSexta	13.5	23.9	21.3	20.9	11.2
1/26-30	electoPanel/electomania.es (2890)	14.9	23.1	20.1	19.6	12.1
1/27	KeyData/Público	14.8	22.3	21.5	19.8	10.3
1/21-25	NC Report/La Razón(1000)	16.6	24.2	24.0	18.7	9.4
1/14-24	GAD3/ABC(1800)	11.6	26.5	23.0	17.1	9.8
1/14-18	Invymark/laSexta	14.4	23.2	21.5	23.0	8.9
1/9-15	Metroscopia/Henneo(2332)	17.1	23.7	19.1	17.8	12.1

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

1/6-13	electoPanel/electomania.es (1399)	16.3	21.3	19.1	19.9	13
1/3-9	Simple Lógica(1042)	14	25.1	18.2	17.9	11.5
1/2-8	Celeste-Tel/eldiario.es (1100)	16.1	24.1	23.8	19.6	8.1
12/22-1/5	SocioMétrica/El Español (2200)	17.1	22.4	18.3	18.5	12.5
12/21-27	Sigma Dos/El Mundo(1000)	15.8	22.6	19.2	18.8	12.9
12/17-21	Invymark/laSexta(na)	15.2	23.5	21.8	22.7	7.8
12/17	Llorente & Cuenca(na)	13.9	25.3	23.9	19.8	7.3
12/16	Sigma Dos/Antena(1000)	26.7	24.1	21.2	18.4	9.2
12/16	Key Data/Público(na)	15.6	23	22.3	20.7	7.3
12/3-11	Celeste-Tel/eldiario.e(1100)	16.2	25.2	24.7	19.2	6.8
12/7	Target Point/OKDiario	17.2	24.9	22.8	20.6	5.9
12/3-7	Invymark/laSexta (1200)	14.8	23.2	22.9	22.9	7.3
12/5	SocioMétrica/El Español (NA)	16.0	25.0	20.3	18.8	11.0
12/3-4	electoPanel/electomania.es (1530)	17.6	19.3	19.1	21.4	10.4
11/2-14	Simple Lógica(1019)	18.1	24.1	19.6	22.4	
11/5-9	Celeste-Tel/eldiario.e(1100)	17.3	26.9	25.8	20.4	1.5
11/5-9	NC Report/La Razón(1000)	17.0	26.5	26.3	19.9	2.1
11/5-9	Invymark/laSexta	17.0	25.4	24.2	22.7	
11/2-7	GAD3/La Vanguardia	16.6	26.6	22.3	21.9	3.4
10/22-30	GESOP/El Periódico(911)	16.1	25.3	21.3	21.8	4.3
10/28	pp	16.0	24.4	23.9	20	3.0
10/20-26	electoPanel/electomania.es(1037)	18.5	22.0	23.1	21.9	3.6
10/25	Cs	17	26	22	24	
10/16-18	Metroscopia/Henneo(1588)	17.7	25.2	22.6	19.2	5.1
10/1-11	NC Report/La Razón(1000)	16.8	26.8	26.7	19.5	1.9
10/1-5	Simple Lógica(1055)	17.3	25.2	23.8	21.6	-
10/1-5	Celeste-Tel/eldiario.es(1100)	17.4	27.7	26.3	19.3	1.0
10/2	Simple Logica/eldebate.es(1000)	15.9	25.3	21.2	23.1	2.0
9/24-28	Invymark/laSexta	17.8	24.6	24.6	22.3	
9/17-19	DYM/El Independiente (1017)	16.2	26.5	23.4	22.7	
9/17-19	Metroscopia/Henneo (1095)	15.1	27.7	22.8	20.8	
9/7-9	Electo panel/ electomania.es (1050)	17.8	24.9	24.6	19.8	1.6
9/3-7	Celeste-Tel/ eldiario.es (1100)	17.1	28.2	26.4	18.7	0.7
8/27-31	NC Report/La Razon(1000)	16.0	27.8	27.5	18.8	
8/22-30	SocioMétrica/El Español	16.5	25.8	22.6	23.1	1.8
8/10	JM&A/Público(NA)	16.8	26.4	21.4	22.0	2.5
8/1-7	Celeste-Tel/eldiario.es(1100)	17.3	28.0	25.5	19.4	0.6
7/27-8/3	electoPanel/electomania.es (1100)	18.7	24.7	22.9	21.2	1.0
7/9-13	Invymark/laSexta	18.1	26.5	23.4	21.9	
7/9/12	Sigma Dos/El Mundo	16.1	26.3	22.3	24.2	
6/25-30	NC Report/La Razón	16.2	26.3	25.2	20.6	-
6/19-22	SocioMétrica/El Español	16.9	23.9	19.5	25.3	2.1
6/11-12	DYM/El Independiente (1019)	14.6	27.1	24.9	20.6	

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的としてブライト・アセット株式会社が作成した資料です。投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。投資に関する決定は、お客様ご自身で判断なさるようお願いいたします。

6/1-9	NC Report/La Razon	16.7	24.9	25.5	21.0	
6/2	Electopanel/electomania,es (2043)	20.9	22.0	18.0	24.2	2.5
5/28	Electopanel/electomania,es (1425)	20.1	23.0	17.9	24.0	3.1
5/26	SocioMétrica/El Español (1700)	19.3	20.3	16.8	28.5	1.9
5/09	Metroscopia/El País(1726)	19.8	19.0	19.5	29.1	
4/10	CIS(2466)	19.6	22.0	24.0	22.4	
4/05	Metroscopia/El País(1278)	18.3	19.1	20.4	28.7	